

154号

平成31年1月1日
発行

働く願いを みんなのものに

社会福祉法人いなりやま福祉会
〒387-0021 長野県千曲市稻荷山 2046-1
TEL 026-272-6645 FAX 026-272-6646
e-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp
発行責任者 酒井 勇幸

新年のご挨拶

理事長 酒井 勇幸



新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年を迎えたことと拝察申し上げます。

いなりやま福祉会の利用者の皆さんも、元気に新しい年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援のたまものと感謝いたしております。

今年はいなりやま福祉会が社会福祉法人として認可を受けて16年、満天の星開設15周年となります。

現在、「満天の星」「いなりやま共同作業所」「はなたば」「地域活動支援センター」の4事業所には、あわせて84名の方々が作業に励み生活を楽しんでおります。「こんぺいとう」「たんぽぽの家」「ふっくら」のグループホームでは17名の皆さんのが生活をしております。2か所のグループホームでの短期入所は当会の利用者さんのみならず、他の事業所に通っている方や家庭で生活している方などのご利用も多くあります。今、障がいのある方々を取り巻く情勢はグループホーム入居希望者が多く、対応が急務となっております。当会としてもそのニーズに対応すべく今後検討を進めていきたいと考えます。

利用者の皆さんのが生き生きと笑顔で地域に根差した生活ができるよう、今年も役職員一同努力いたす所存です。変わらぬご支援をよろしくお願ひいたします。

皆様方のご多幸を祈念申し上げご挨拶といたします。

仲間の会会長あいさつ

はなたば



あけましておめでとうございます。

今年も「はなたば」での仕事や行事など活動を頑張りたいです。

一年間、皆で健康に気を付けていきたいと思います。

(中沢公夫)

満天の星



明けましておめでとうございます。
今年もよろしくおねがいします。

今年のわたしのもくひょうは、仕事を休まず、はこおりの仕事をがんばることです。

仲間のみなさん、けんこうだいいち。今年もたのしい仲間の会にしたいです。 (たけえり)

共同作業所



明けましておめでとうございます。

今年もみんなと作業を楽しめやりたいです。

今年私は年女なので「猪突猛進」でがんばりたいと思います。よろしくお願ひします。 (山屋舞子)

明けましておめでとうございます

所長と日中活動を行っている各事業所の主任より、新年の抱負を聞きました



かれこれ 17 年前、貧乏な共同作業所時代、きょうされん全国大会が長野県松本の地で開催されました。5,000 名規模の大きな大会は行政をも動かし、障がい者運動の大きなうねりを創り出すことができました。

「この街に根をはり、この街に花を咲かす」この大会テーマには「仲間が主人公」という強いメッセージが込められていました。この大会から 2 年後、いなりやま福祉会は社会福祉法人の認可を取得し、翌年には満天の星が開所。今年 15 年を迎えます。

「この街に根をはり、この街に花を咲かす」この想いを繋ぎつつ、今年も皆さんと共に歩んでいきたいと思います。

(所長 安藤正幸)

いなりやま共同作業所では現在利用者 23 名、職員 12 名で下請け、自主製品製作、外部での作業を行っています。

新年を迎えるにあたり、いなりやま共同作業所では平成最後の保育園入園グッズ販売、冬季限定のチョコせんべいの特別販売と自主製品に力を入れています。多くの方に製品を通じて、いなりやま共同作業所を知ってもらえるよう一致団結し頑張っています。

2019 年も利用者さん、職員一同新たな気持ちで仕事に取り組んでいきたいと思います。

(主任 荒井宏之)

はなたばでは、現在利用者 23 名、職員 15 名で季節に合わせた外出活動や、働きたい希望のある方のために簡単な下請け作業も請け負っております。利用者さんそれぞれの希望に沿った支援に力を入れています。

今年の目標は「毎日通いたい施設」。皆さんのやりたいこと、楽しいことをどんどん取り入れて、毎日笑って楽しく過ごせるはなたばを目指していきたいと思います。利用者さん、職員一同、今年も一年元気に頑張ります！よろしくお願ひします！

(主任 上原一輝)

満天の星は現在利用者 28 名、職員 7 名で下請け、資源回収、外部作業、喫茶営業に焼き芋販売。そして自主製品の「千曲染め」を行っています。「千曲染め」はボランティアの皆様の力をお借りし、昨年は豪華寝台列車「トランシート四季島」姨捨駅ラウンジで使っていただいたり、千曲市より米寿のお祝いに採用していただけるまでになりました。本当にありがとうございます。

今年は満天の星が開所してから 15 年を迎えます。開所当時の皆さまの想いを忘れずに、利用者の皆さんには生まれ育った地域の中で生き生きと豊かな人生を送る事ができるよう、そして「満天の星」のようにいつもきらきらと輝いていられるよう、満天の星みんなで努力して参りたいと思います。

(主任 緑川美奈孔)

【箱山愛香さんの講演会がおこなわれました】

平成30年12月9日（日）にいなりやま福祉会主催による長野市出身のシンクロナイズドスイミング元日本代表の箱山愛香さんの講演会が満天の星にて実施されました。

箱山さんは長野シンクロクラブのジュニア時代から注目をされ、2010年にはマーメイドジャパンに選ばれ、2016年のリオデジャネイロ夏季オリンピックでは銅メダルを獲得されました。

講演会当日は地域の方々をはじめ多くの方に足を運んでいただき、箱山さんのシンクロナイズドスイミングにかける情熱やご苦労を、楽しくわかりやすいお話で聞くことができました。

今回は箱山さんが勤務されている信州医療福祉専門学校の生徒さんによるリハビリ体操も行われ、グループごとに生徒さんたちの指導のもとで楽しく体操ができました。

講演会に参加された方からは、「世界の銅メダルですからすごいです。すべてにおいて大変な苦労があったことが伝わりました。」「大変な練習に耐え抜いて自分の目標に向かって達成できたことは素晴らしいです。生徒さんたちによるリハビリ体操も体が温まる体操で良かったです。」など多くの感想をいただきました。

今後も箱山さんならびに信州医療福祉専門学校の生徒さんのご活躍を期待し、これからもスポーツ界の発展に尽力されることをお祈りしています。

（支援員 上原一輝）



【楽しかったバス旅行 上越市立水族館】

平成30年10月6日（土）と13日（土）の2日に分けて、利用者、家族の皆さん、職員の総勢108名でバス旅行を実施しました。

今回は、最初に「うみてらす名立」での昼食と買い物と、その後「上越市立水族館」の見学を楽しむ計画でした。

「上越市立水族館」は昨年6月に全面リニューアルし、新しく近代的な水族館に生まれ変わり話題になっています。今回のバス旅行でも、この新しい水族館を楽しみにしていた仲間の皆さんも多く、2日間とも有意義な時間を過ごすことができました。

両日とも天気に恵まれ、水族館は予想通りの混雑でしたが、イルカショーも見学でき、仲間の皆さんとご家族の皆さんも楽しんでいただけました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

（支援員 松本武典）



成人の祝い

いなりやま福祉会では3名の方が成人を迎えました。学校や家庭で様々なことを学び、社会に出て新しい出会いのなかでさらに経験を重ね、この日を迎えること、心よりお祝い申し上げます。平成31年1月18日に行われる、いなりやま福祉会新年会にて、成人祝いのセレモニーを行います。



宮坂 真未さん
(いなりやま共同作業所)

20歳になりました。
これからも笑顔で
お仕事頑張ります

高森 浩志さん
(いなりやま共同作業所)

仕事が好きです。
これからも箱折りを
頑張ります。

細尾 祐太さん
(はなたば)

おかげさまで20歳になりました。
成人してからも「はなたば」の皆さん
と仲良く過ごしていきたいです。

新任職員の紹介



藤本 礼子さん (はなたば)

はなたばの優しい雰囲気が大好きです。皆さんに活動等教えていただき、お役に立てるよう頑張っていきます。
自宅では家庭菜園で野菜や花を育てるのが大好きです。今後もよろしくお願いします。



内村 真理さん (はなたば)

まだまだ不慣れでとまどう事ばかりですが、はなたばの皆さんは明るく楽しい方ばかりなので、楽しく毎日を過ごさせてもらっています。
長野市に家族6人と犬1匹で住んでいます。稲荷山の地域にも早くなれるようがんばっていきたいと思っています。



早川 公子さん (いなりやま共同作業所)

思いがけないご縁により共同作業所でお世話になることになりました。新鮮な経験をさせていただいておりますが、わからないことばかりですので宜しくお願いいたします。

退職のご挨拶

住澤 純樹さん

11月30日をもって、いなりやま福祉会を退職させて頂きました。約2年という短い期間でしたが、仲間や職員の皆さんとの出会いはとても有意義なものでした。皆さんと共にした時間の中で得た経験を無駄にすることなく、今後も精進して参ります。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
ありがとうございました。